



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年1月26日

上場会社名 日糧製パン株式会社 上場取引所 札  
コード番号 2218 URL <http://www.nichiryopan.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 勝彦  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長 (氏名) 那須 英幸 (TEL) 011-851-8188  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	13,554	3.4	277	61.9	293	35.2	186	36.7
2023年3月期第3四半期	13,111	1.4	171	△30.4	217	△13.7	136	△19.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	89.11	—
2023年3月期第3四半期	65.18	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	14,344	5,115	35.7
2023年3月期	13,999	4,903	35.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 5,115百万円 2023年3月期 4,903百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	15.00	15.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	3.5	240	27.9	240	3.3	150	178.7	71.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期3Q	2,103,948株	2023年3月期	2,103,948株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期3Q	10,942株	2023年3月期	10,890株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期3Q	2,093,041株	2023年3月期3Q	2,093,149株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報)	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2023年4月1日～2023年12月31日)における北海道の経済環境は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い社会経済活動の正常化が進み、緩やかに持ち直しの動きが見られましたが、物価上昇、為替変動、地政学リスク等の懸念もあり資源価格の高止まりが長期化しており、先行き不透明な状況が続きました。当業界におきましては、物価高や実質賃金の伸び悩みを受けて、お客様の節約志向や低価格志向が強まり消費が鈍化するなか、原材料価格の上昇やエネルギーコストの高止まり、さらに人手不足に伴う人件費の上昇等もあり、厳しい経営環境となりました。

このような情勢下におきまして、当社は、「おいしく、北海道らしく。」の方針と、日々お客様へ安全・安心な製品を安定して供給する使命に基づき、科学的根拠に基づく感染防止対策に全社を挙げて取り組みつつ、日常業務の着実な遂行に努めてまいりました。また、生産、販売、管理の各部門における業務の見直しや諸経費の抑制に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

製品別の売上状況につきましては、食パン部門は、主力の「絹艶」が好調に推移するとともに、「ボンジョルノクラウン」をはじめとする低価格帯食パンの伸長もあり、前年同期の売上を上回りました。

菓子パン部門は、主力の「北の国のベーカリー」、「もっちり道産米粉」、「ずっしりデニッシュ」等のシリーズものが好調に推移するとともに、新製品「ふんわりこっぺW」シリーズを積極的に開発、拡販し、前年同期の売上を上回りました。

和菓子部門は、串団子製品や北海道産原料を使用したロングライフ製品「福かまど」シリーズが堅調に推移しましたが、蒸しパン、大福や饅頭類が伸び悩み、前年同期の売上を下回りました。

洋菓子部門は、コンビニエンスストア向け製品が伸長するとともに、「ぶ厚いロールケーキ」シリーズや「ホイップサンドーナツ」等のチルド製品が順調に推移し、前年同期の売上を上回りました。

調理パン・米飯部門は、常温ロール製品が好調に推移したほか、「具たくさんおにぎり」シリーズや寿司製品が順調に推移し、前年同期の売上を上回りました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は13,554百万円(対前年同期比103.4%)、営業利益は277百万円(対前年同期比161.9%)、経常利益は293百万円(対前年同期比135.2%)、四半期純利益は186百万円(対前年同期比136.7%)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は14,344百万円で前事業年度末に対し344百万円増加しました。流動資産は4,908百万円で主に現金及び預金が225百万円減少し、売掛金が590百万円、原材料及び貯蔵品が81百万円増加した結果、前事業年度末に対し416百万円増加しました。固定資産は9,435百万円で主に有形固定資産が46百万円、繰延税金資産が95百万円減少し、投資有価証券が69百万円増加した結果、前事業年度末に対し71百万円の減少となりました。負債合計は9,228百万円で主に支払手形及び買掛金が247百万円、流動負債のその他が202百万円増加し、賞与引当金が97百万円、特別調査費用等引当金が81百万円、長期借入金(1年内返済予定含む)が67百万円減少した結果、前事業年度末に対し132百万円増加しました。純資産合計は5,115百万円で主に利益剰余金が155百万円、その他有価証券評価差額金が57百万円増加した結果、前事業年度末に対し212百万円増加しました。

この結果、当第3四半期会計期間末における自己資本比率は35.7%、1株当たりの純資産は2,444円31銭となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しといたしましては、個人消費の持ち直しやインバウンド需要の後押しを受けて緩やかな景気回復が続くことが期待されますが、世界的な金融引締め等による海外景気の下振れリスクや、物価上昇に伴う消費者の節約志向の強まりにより、景気の先行きは不透明な状況が続くことが予想されます。当業界におきましては、お客様の節約志向が強まり販売競争が激化する市場環境のもと、原材料価格の上昇や賃金の上昇も見込まれ、経営環境は厳しさを増すものと予測されます。

このような情勢下におきまして、当社は「おいしく、北海道らしく。」の方針のもと、生産・販売・管理が一体となり各部門の小委員会活動を活用して製品施策・営業戦略を着実かつ迅速に実践・実行・実証するとともに、全社を挙げて各現場に即した5S活動を推進し、積極的な製品開発と品質向上、さらに業務の効率化と安全・安心な職場づくりを進めて、業績向上と企業価値の向上に努めてまいります。

2023年5月に不適切な会計処理(棚卸金額の過大計上)が判明したため、特別調査委員会を設置し、その報告を踏まえ、過年度の決算の訂正を行い、同年7月28日に公表いたしました。当該事案に関しては、特別調査委員会からの提言を踏まえ、同年8月29日に再発防止策を、同年11月30日に再発防止策の進捗状況を公表しており、現在、計画に沿って対応を進めております。今後、しかるべき時期に追って進捗状況をお知らせする予定でございます。

当第3四半期累計期間の業績は2023年7月28日に公表いたしました業績予想を上回るペースで推移しておりますが、原材料価格及び資源価格の上昇が続くこと当社業績予想に与える影響には不確定要素が多いため、2024年3月期通期に関する業績予想は据え置きとしました。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,036,340	1,810,982
受取手形及び売掛金	2,075,572	2,666,128
商品及び製品	44,501	15,294
仕掛品	21,591	23,199
原材料及び貯蔵品	240,094	321,177
その他	74,386	71,702
貸倒引当金	△253	△242
流動資産合計	4,492,234	4,908,243
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,333,779	2,270,831
機械及び装置（純額）	1,417,019	1,411,587
土地	4,662,405	4,662,405
その他（純額）	254,027	276,327
有形固定資産合計	8,667,232	8,621,152
無形固定資産		
その他	56,290	61,801
無形固定資産合計	56,290	61,801
投資その他の資産		
投資有価証券	561,541	630,905
投資不動産（純額）	42,800	42,800
繰延税金資産	155,937	60,611
その他	23,391	22,260
貸倒引当金	-	△3,575
投資その他の資産合計	783,670	753,002
固定資産合計	9,507,193	9,435,955
資産合計	13,999,428	14,344,199

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,019,392	2,266,490
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	891,000	885,500
未払法人税等	62,235	9,387
賞与引当金	185,232	87,773
特別調査費用等引当金	103,000	21,317
その他	1,073,991	1,276,900
流動負債合計	4,934,851	5,147,369
固定負債		
長期借入金	1,361,500	1,300,000
再評価に係る繰延税金負債	1,190,579	1,190,579
退職給付引当金	1,504,588	1,480,409
役員退職慰労引当金	97,271	99,867
その他	7,360	10,010
固定負債合計	4,161,298	4,080,866
負債合計	9,096,149	9,228,235
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,051,974	1,051,974
利益剰余金	908,742	1,063,857
自己株式	△15,279	△15,389
株主資本合計	1,945,436	2,100,442
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	263,501	321,180
土地再評価差額金	2,694,340	2,694,340
評価・換算差額等合計	2,957,841	3,015,521
純資産合計	4,903,278	5,115,963
負債純資産合計	13,999,428	14,344,199

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	13,111,209	13,554,535
売上原価	9,523,854	9,851,417
売上総利益	3,587,354	3,703,117
販売費及び一般管理費		
販売費	2,782,524	2,787,751
一般管理費	633,431	637,858
販売費及び一般管理費合計	3,415,955	3,425,610
営業利益	171,399	277,507
営業外収益		
受取利息	9	7
受取配当金	17,555	18,554
受取賃貸料	6,241	6,150
受取保険金	33,374	915
その他	8,644	7,646
営業外収益合計	65,824	33,275
営業外費用		
支払利息	19,993	17,048
その他	0	0
営業外費用合計	19,993	17,048
経常利益	217,230	293,734
特別利益		
固定資産売却益	2,149	405
特別利益合計	2,149	405
特別損失		
固定資産売却損	-	20
固定資産除却損	7,457	9,637
特別損失合計	7,457	9,658
税引前四半期純利益	211,922	284,481
法人税等	75,491	97,970
四半期純利益	136,431	186,511



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は、食品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。